

用 語 解 説

ふん便性大腸菌群数

大腸菌及び大腸菌によく似た性状の菌の総称で、畑の土の中などにも見られるが、一般的には人や動物の排泄物に多く存在するので、ふん便等による水質汚濁の程度を表す指標として用いられる。

油膜

油分による汚濁の有無を調べるために、水面上の油膜を目視により確認する。

化学的酸素要求量（COD）

水中の有機物などを酸化剤で酸化するときに消費する酸素量のことで海域や湖沼などの汚濁の程度を表す指標として用いられ、その値が大きい程、水質汚濁が進行している。

透明度

水の透明度は、直径 30cm の白色円板を水中に沈め、これが見えなくなる深さと引き上げていって見え始めた深さとを平均し、メートル(m)で表示したものである。